（学校用）

様式 A-1

平成 28 年 7 月 6 日

サイエンス・ダイアログ　実施報告書

1. 学校名・担当者氏名：茨城県立並木中等教育学校

2. 講師氏名： Ms. Renata Kierepko

3. 同行者氏名：

4. 実施日時： 平成 28 年 7 月 1 日（金）　14:40 ～ 15:35

5. 参加生徒：　年生　人、　2 年生　33 人、　年生　人（合計　33 人）
備考：（例：理数科の生徒）

6. 講演題目： ※題目の提示は特にありませんでした。
（英文）

（和文）

7. 講演概要：
放射性物質の半減期の仕組みについて，丁寧なわかりやすい例と，実験を通して説明してくれた。
講師の出身国であるポーランドについての説明もしてくれた。

8. 使用言語：英語

9. 講演形式：
（1）講演時間 50 分　　質疑応答時間 30 分 ※講演時間を超えて質疑応答をしてくれた。

（2）講演方法（例：プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など）
プロジェクター使用による講演、ストップウォッチを使った計測実験

（3）通訳（例：同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明）
通訳はなし

（4）事前学習時使用教材（事前学習を行った場合のみ）

事前学習プリントを配布

10. 学校からの支給経費（該当がある場合）：　□交通費　□宿泊費　□謝金
いずれも該当なし

11. その他特筆すべき事項：